



一人一人の将来に向けて



3年生の多くが1回目の現場実習を終え、既に報告まで完了しました。実習の反省会では、それぞれの成果や課題が見えたかと思います。今回の実習が次回につながる人、次回は別の企業ないし職種での実習に取り組む人、様々な人がいますが、いずれも良い点は更に伸ばし、課題は具体的な行動で改善し、しっかり今後へとつなげていきましょう。

どんな仕事が合っているかを検討中の生徒、企業就労以外の道を考える生徒もいます。就労には個々のペースがあります。焦っても良い事はありません。本人が無理なく続けていける点を念頭に、一人一人に合った適切な進路指導を、御家庭と学校とで丁寧に進めていけたらと思います。

2年生もおおむね、1回目の実習が終了しました。報告面談の中で自身の課題と成長を確認し、2回目の体験実習に向けて準備を進めておきましょう。1回1回の実習が、3年次に職種を定める参考となるだけでなく、そこで得た良い評価が将来、プラスに働く事もあります。毎回真剣に取り組みましょう。

1年生はそろそろ学校生活のリズムに慣れてきたでしょうか。2学期以降には現場実習が待っています。学校生活の1つ1つを大切に取り組み、力をつけ、実習で発揮される事を期待しています。

◎【作業内容や本人に必要な努力、家庭で必要な支援】などをじっくりと話し合い、お子さんと共有してください！

1年次から下記のポイントを確認し実習を続けてきていますが、3年生ともなれば、今まで以上にしっかりと見極めていかなければなりません。

- * 同じ作業を繰り返しこなす仕事が合っているのか。
- * 一日の中で色々な作業に取り組む仕事が合っているのか。
- * 他の人と声を掛け合い、協力して作業する仕事が合っているのか。
- * お客さん/利用者の方と接する仕事が合っているのか。
- * 独りでコツコツ作業する仕事が合っているのか。
- * 作業場は屋外/屋内のどちらが合っているのか。
- * 力仕事/軽作業が合っているのか。
- * 立ち/座り仕事のどちらが合っているのか。
- * 公共交通機関の乗り換えがあっても大丈夫か。
- * 無理なく通い続けられるか。



◎企業は“真剣”に“見極め”をしています。



* 仕事内容が本人の特性や技能と合っているか。

* 休まずに出勤できるか * 体力・集中：

* 時間を守れるか。

* あいさつ・返事ができるか。

* 仕事が終わった時に報告ができるか。

* 家庭・保護者が本人の特性を理解し、支援をされているか。

* 仕事優先の健康管理ができるか。(食事・睡眠・入浴など) * 清潔か。

* わからない事があった時、そのまま自分で判断せずに質問ができるか。

* 職場の人とコミュニケーションがとれるか。 * 素直に指示に従えるか。

* 作業の正確性、スピードはどうか。 * 安全に作業できるか。



3年生ともなると「採用計画の1人に入れられるか」という観点で、会社の見方はとても厳しくなります。他校の生徒も同じ会社へ実習に来ていれば、限られた枠を賭けた勝負となります。緊張や不安の中、生徒一人一人の「働く力」と、各御家庭の「支援力」が試されます。就労に向けた第1歩がスムーズに踏み出せるよう、御家庭での健康管理や前向きな言葉がけなどを、よろしくお願いいたします。

保護者の方には実習打合せ・実習日誌の記入・反省会等で大変お世話になりますが、御協力をお願いいたします。

1年生は進路説明会でお話いたしました「夏季職場見学会」が、7月27日から始まります。暑い時期となりますが、コロナ感染対策や御時間の繰り合わせなど、御協力をお願いいたします。御不明な点がございましたら担任を通じ、進路指導部まで御連絡ください。

進路情報

「障害者を対象とした埼玉県職員採用選考」について

埼玉県では療育手帳を持っている方(令和4年4月1日現在で17歳～58歳)も一般事務<知事部局・企業局・教育委員会(一般・小中学校事務)>と警察事務(警察本部又は警察署)の採用選考に応募できます。選考試験内容は、第一次選考「公務員として必要な一般的知識及び知能について、多肢択一式の教養試験120分、作文試験60分」、第二次選考「人物試験(個別面接)」となっています。興味のある方は「埼玉県人事委員会事務局ホームページ」➡「埼玉県職員採用情報」➡「採用試験・選考情報」➡「障害者選考」➡「受験難内」を検索してください。希望や質問がありましたら担任を通じ、進路指導主事(山崎)まで御連絡をお願いいたします。(現在の実習との兼ね合いも勘案の上、御検討ください。)